

Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol.1

H28.4.20



今年度から下野市教育委員会に参りました、学校教育課の稲葉です。どうぞよろしくお願ひいたします。本誌 English Journal を通じて、国や県の動向をお伝えし、外国語活動や英語科の授業について考えたり、先生方の斬新な授業アイデア等を共有したりすることで、お互いの授業力向上につながるのではないかと思います。お忙しい中ではありますが、ぜひご一読いただき、何か不明な点や、問い合わせ等がありましたら、遠慮なく稲葉までご連絡ください。

年度初めに当たり、今年一年間の英語研修についてお知らせいたします。



年間の研修会について

研修名	対象	期日等
小中学校英語研修	小学校外国語活動担当教員 中学校英語科教員 小・中英語推進教員 希望者	(第1回目 授業者) 石橋北小学校 高田めぐみ先生 (6/21) (第2回目 授業者) 南河内中学校 渡邊沙織先生 (12/9)
学校訪問研修	小学校教職員 (各学校での校内研修)	夏休み中に各学校で研修を行います。 ※内容と日程は、今後 ALT と調整いたします。
Summer English Lesson	小学校教職員 (希望者)	8月5日 (金) 13:30~16:00 ※今年度は、1回開催となります 主に英会話力向上のための研修です。

なお、小・中英語推進委員の先生方には、第一回推進委員会8/9 (火) 9:00~を予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。



下野市英語教育指針について

目標 『自信をもって国際社会で活躍できる子どもの育成』
 育てたい児童生徒像 『互いの立場を尊重し、自分の考えを表現できる子ども』

昨今の英語教育の急激な流れの中、小学校英語の教科化を見据えながら現在の授業実践を充実させること、また中学校では学習到達目標をもとにした日々の授業改善が求められています。国際社会で活躍できる、たくましい児童生徒を育てるためには、日々私たちも前進していかなければなりません。

昨年度までに設定された、上記下野市英語教育指針の育てたい児童生徒像をもとに「どのようなことができる児童生徒を育てるのか」を更に具体化していきましょう。そのためには、「何を学ばせるために、どのような授業内容を組み立てていくか」を考えるとともに、成果を確認する指標として、「目標とする児童生徒の姿（パフォーマンスの面から）」を共有することが大切だと考えます。

小・中英語推進教員の先生方を中心として、各学校の成果や課題を共有するとともに、各学校での取り組みをつなぎ、先生方一人一人が同じ目標をもって指導に当たれるよう、互いに連携を図っていきましょう。

***** ☕ ホット一息 ☕ *****

先生、なぜ英語の勉強が必要なの？

こんな質問、児童生徒から受けたことはないでしょうか。
先生方は、何と答えますか？



先生は・・・と思うよ

絶対にこれが正しい！という答えは無いと思います。ただ、この本質的な問いに対して自分なりの答えをもつことは大切ではないでしょうか。きっと日々の授業の中で、先生方の思いが児童生徒に通じると思います。

問い合わせ先： 下野市教育委員会 学校教育課
 稲葉亜希恵 50241@city.shimotsuke.lg.jp